

飛躍する台湾産業



台湾のノートパソコン産業(その4)

ASUSTeK Computer Inc.は、マザーボード、ノートパソコン、ビデオカード、光学ドライブ、情報関連機器、デスクトップパソコン、サーバー、ワイヤレス関連製品、携帯電話、ネットワーク関連製品などを開発販売している、台湾の総合ハイテクパーツメーカーである。その研究開発部門は世界的にも有名であり、多くの欧米及び日本大手企業向けにOEM/ODM製品の提供を行っている。この他、最近では自社ブランド事業も好調に成長している。マザーボードメーカーとしては既に世界一の成績をキープしながらも、ASUS ノートパソコンのシェアは年々拡大しており、ビデオカード、光学ドライブ、ブロードバンドモデムの分野でも、常に世界で上位10社にランキングされている。

企業概況

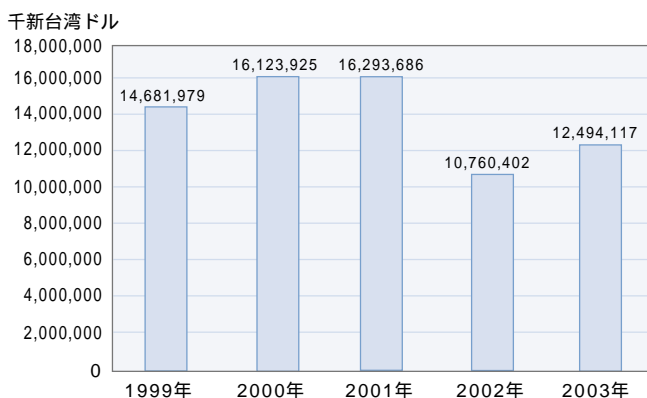
ASUSTeK Computer には ASUS の成功方程式と言うものがある。それは $W(\text{Win})=M(\text{Marketing}) \times Q(\text{Quality}) \times S(\text{Speed}) \times I(\text{Innovation}) \times S(\text{Service}) \div C(\text{Cost})$ という公式である。

ASUSTeK Computer は 1990 年に発足し、資本金は当初の 3000 万台湾ドルから、228 億台湾ドルを超えるハイテク企業に成長した。

2003 年の売上は約 744.3 億台湾ドルで、2002 年より減少したが、2003 年の純利益は 16% 伸び、124.94 億台湾ドルに達成した。

2003 年の製品別販売額に関しては、マザーボード(約 291.6 億台湾ドル)、ノートパソコン(235.1 億台湾ドル)、インタフェースカード(126.5 億台

■ 表2 ASUSTeK Computerの純利益推移



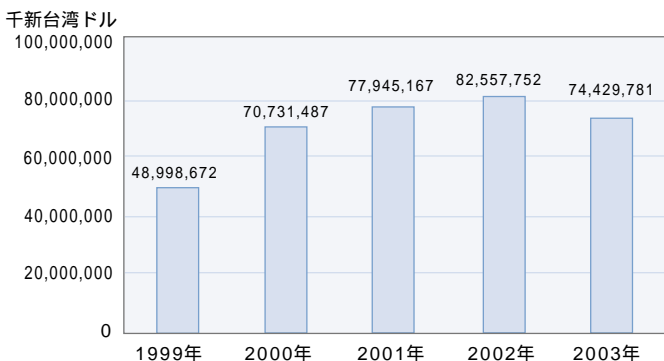
湾ドル) がそれぞれ 32%、29%、18%を占めている。従来の主力分野であったマザーボードの社内製品別売上げ比率は大幅に縮小する傾向が見られる。

2003 年の地域別売上に関しては、ヨーロッパ、アジア太平洋、アメリカ及びカナダ、台湾、アフリカがそれぞれ 277.7 億台湾ドル、245.5 億台湾ドル、94.7 億台湾ドル、93.1 台湾ドル、3.3 台湾ドルである。

自社ブランドへの道

ASUSTeK Computer はマザーボードで世界一の出荷量を維持しながら、自社ブランドを打ち出す計画であった。ASUS ノートブックをデビュー

■ 表1 ASUSTeK Computerの売上げ推移





させた背景は、その第一歩であった。現在 ASUS のマザーボード製造能力は 200 万枚 / 月、ノートパソコン製造能力は 15 万台 / 月である。他社からの OEM/ODM 注文も含めてノートパソコンの出荷量は世界五位に入り、自社ブランドノートパソコンの出荷量は世界ランキング上位の 10 社に上がった。

ASUS ノートパソコンの成長により、自社ブランドと OEM/ODM 業務との間に矛盾が発生する恐れがある事が、業界での焦点となっている。

自社ブランドと OEM 業務を如何に両立させるかは ASUS のマーケティング戦略にとって、大きな挑戦である。ASUS の従来のノートパソコン業務は、

OEM/ODM に偏っていたが、2003 年から今年にかけて、自社ブランドの業績は好調に推移しており、将来的には自社ブランドと OEM 業務はそれぞれ独立とした事業体に分かれていくと ASUS のトップ層は話している。

2004 年の今までの数字を見ると、ASUS 製マザーボードは 4,000 万枚、ノートパソコンは 280 万台となり、去年と比べ 60 ~ 70% の高い成長率を誇る。更に 2005 年のノートパソコン目標出荷量は 400 万台に設定し、企業全体の年間売上げは 4,000 億台湾ドルを目指すという意欲的な姿勢を示している。

ASUSTeK 会社概要

創 業 : 1990 年

資 本 金 : 228 億 1740 万新台幣

事業内容

- ・台湾でマザーボードの開発及び生産を中心として OEM 及び自社ブランドの事業を展開している。現在マザーボードの出荷量は世界一であり、2003 年世界の総販売量は約 3000 万ピースで、約 30% 以上の市場シェアを占めている。
- ・グラフィックカード、ストレージ、ノートパソコン、サーバー等の IT 関連製品に関しても積極的に OEM 及び自社ブランドのビジネスモデルにより、重要な市場シェアを占めている。
- ・2003 年自社ブランドのノートパソコンの世界総販売量約 70 万台であり、世界第十大のノートパソコンメーカーになった。
- ・ワイアレス、PDA、携帯電話の市場にも進出。

生産拠点

- ・台 湾 : ノートパソコン、PDA、携帯電話など複雑で、技術レベルが高い製品の生産及び試作品、サンプル等の少量生産
- ・中国蘇州 : 10 箇所の工場を設立しており、ASUSTeK 全体体の生産能力の 50% 以上を占めている。
- ・チ ェ コ : 半製品の組み立て (Time to Market の時間を短縮されるために)
- ・メキシコ : 半製品の組み立て (Time to Market の時間を短縮されるために)